

耐震診断の結果の内容の更新報告書

年 月 日

和歌山市長 殿

報告者の住所又は主たる事務所の所在地
報告者の氏名又は名称及び法人にあつては、その代表者の氏名

印

建築物の耐震改修の促進に関する法律（以下「法」という。）附則第3条第1項の規定に基づき、建築物の耐震診断の結果について報告しましたが、その内容について、下記のとおり内容の更新をしたいので報告します。

この報告書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

1. 建築物の名称
2. 更新する内容 別添のとおり
3. 添付資料（更新する内容を証する資料等）

（本欄には記入しないで下さい。）

受付欄	特記欄	整理番号欄
年 月 日		
第 号		
係員印		

（注意）

報告者の氏名（法人にあつては、その代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

(第一面)

1. 建築物及びその敷地に関する事項 (変更になる場合のみ記入する)

[建築物の名称]			
[地名地番]			
[建築物の階数]	地上	階	地下 階
[延べ面積]		m ²	
[建築面積]		m ²	
[構造方法]	造	一部	造
[階別用途別床面積]	(用 途) (床 面 積)		
【階別用途別】	5階()	()	(m ²)
	()	()	(m ²)
	4階()	()	(m ²)
	()	()	(m ²)
	3階()	()	(m ²)
	()	()	(m ²)
	2階()	()	(m ²)
	()	()	(m ²)
	1階()	()	(m ²)
	()	()	(m ²)
【用途別】	()	()	(m ²)
	()	()	(m ²)
	()	()	(m ²)
[危険物]			
【区分】			
【貯蔵量又は処理量】			
【外壁又はこれに代わる柱の面から敷地境界線までの距離】			

(第二面)

2. 補強設計の耐震診断の実施者に関する事項 (補強設計を実施した場合のみ記入する)

[氏名のフリガナ]
[氏 名]
[郵便番号]
[住 所]
[電話番号]
[建築士の場合] 【資格】 () 建築士 () 登録第 号 【勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号 【勤務先の所在地】 【登録資格者講習の種類】 【講習実施機関名】 【証明書番号】 第 号 【講習修了年月日】 年 月 日
[国土交通大臣が定める者の場合] 【勤務先】 【勤務先の所在地】

(注意)

- ① [建築士の場合] の欄の【登録資格者講習の種類】、【講習実施機関名】、【証明書番号】及び【講習修了年月日】については、建築士が受講した登録資格者講習に係る内容を記載して下さい。
- ② [国土交通大臣が定める者の場合] に該当する者は、国土交通大臣が定める者であることを証する事項を別紙に記載して添えて下さい。

(第三面)

3. 補強設計の耐震診断の概要 (補強設計を実施した場合のみ記入する)

イ. 耐震診断の実施年月日

年 月 日

ロ. 耐震診断の方法の名称

--

ハ. 耐震診断の結果

--

(第四面)

二. 耐震改修、建替え又は除却の予定 (変更になる場合のみ記入する)

[事業の内容]	耐震改修 ・ 建替え ・ 除却
[事業の予定]	予定 ・ 実施済
[着工(予定)時期]	年 月
[完了(予定)時期]	年 月
[その他]	

(注意)

- ① [事業の内容] 欄は、「耐震改修」、「建替え」又は「除却」のうち該当するものを○印で囲んで下さい。
- ② [事業の内容] 欄の「耐震改修」は、補強設計に基づく耐震改修のことです。
- ③ [事業の予定] 欄は、「予定」又は「実施済」のうち該当するものを○印で囲んで下さい。